

2024年度実施 卒業生アンケート結果

実施期間 : 2025年2月1日～3月31日

対象者 : 2020年度入学者(2024年3月卒業) 115名
※2023年度より対象者を卒業後1年とした。

実施方法 : GoogleformによるWebアンケート

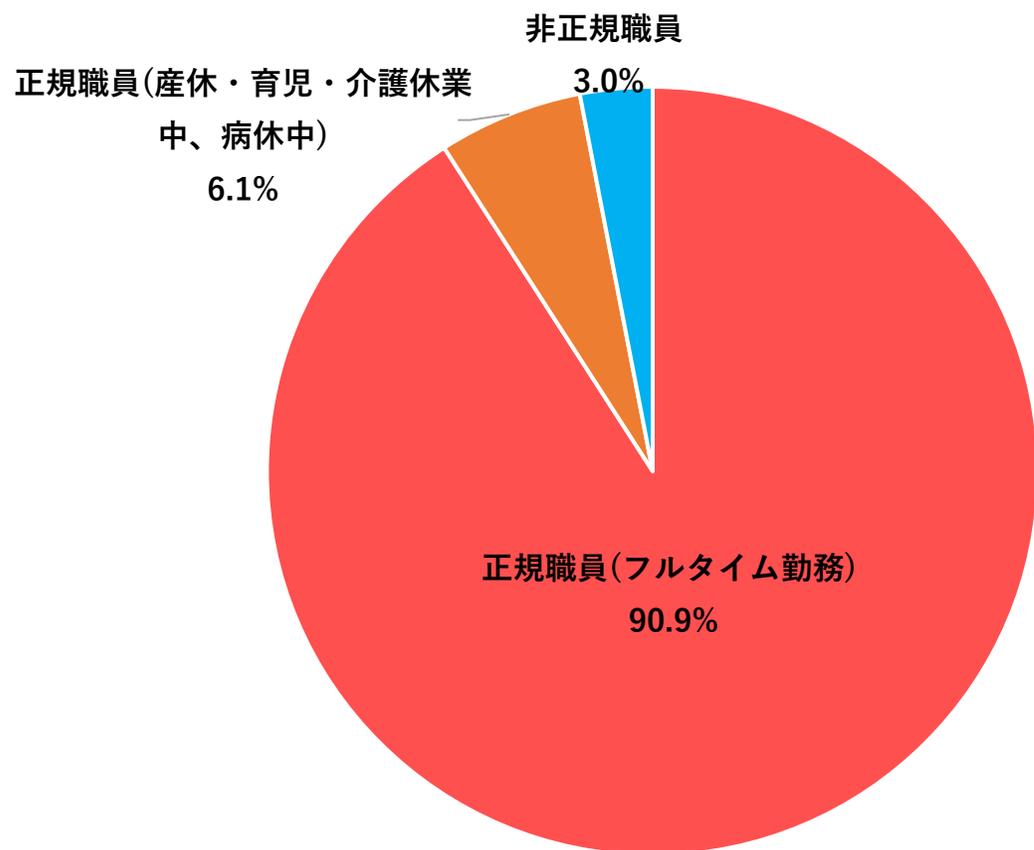
回答率 : 33名／115名 **28.7%**



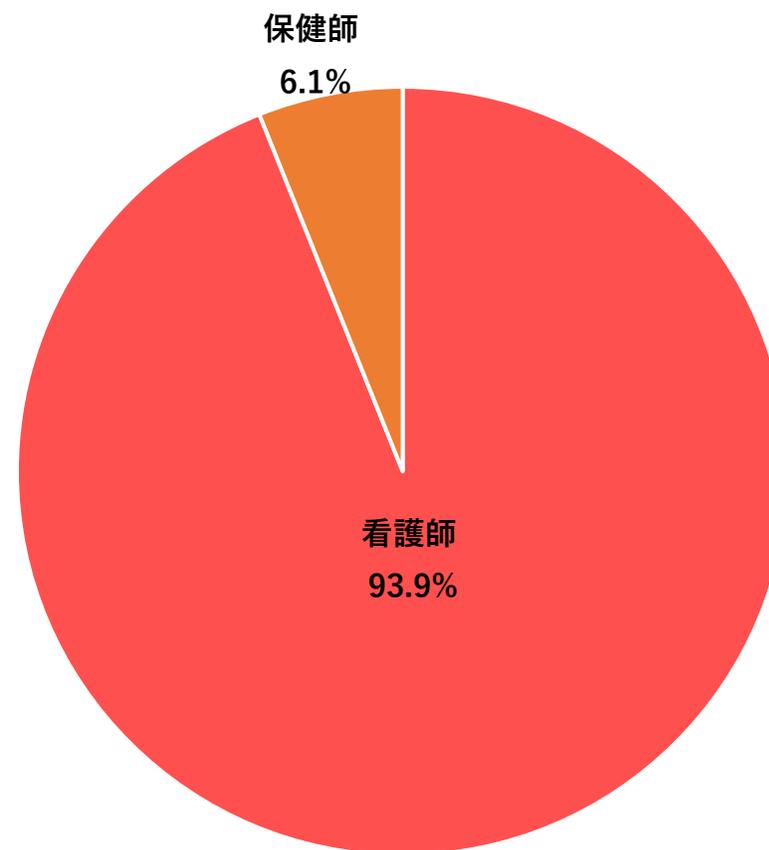
福岡女学院看護大学

FUKUOKA JO GAKUIN NURSING UNIVERSITY

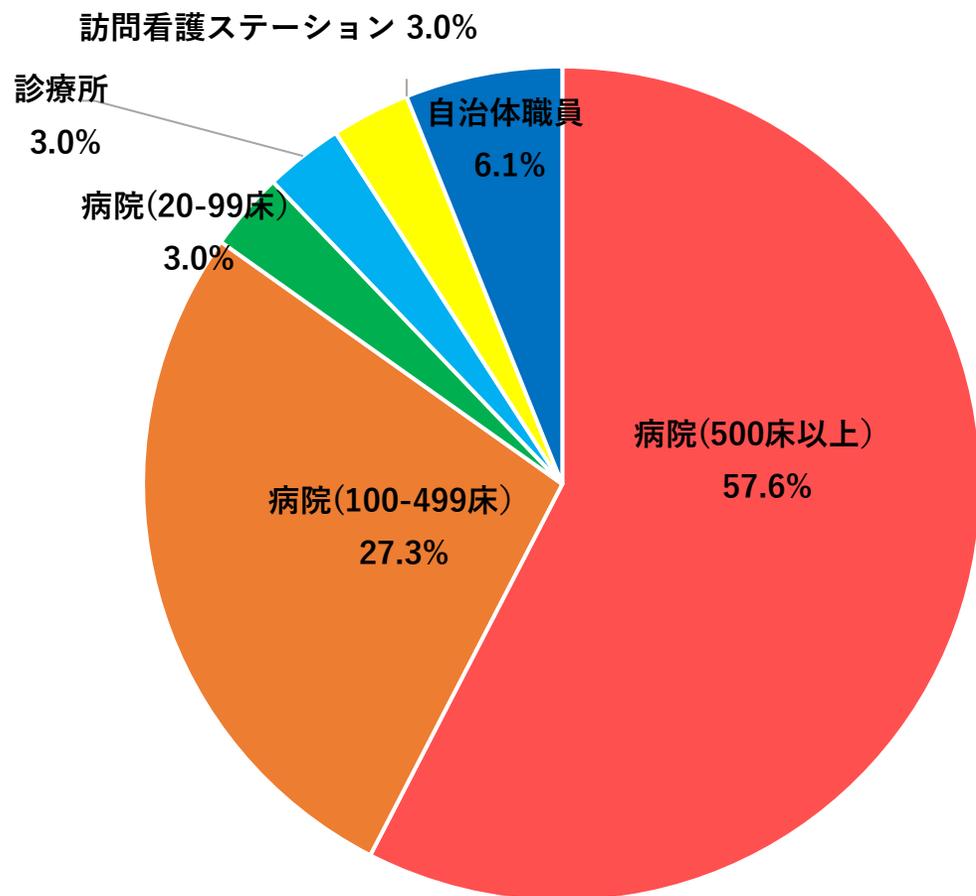
現在の雇用形態 n=33



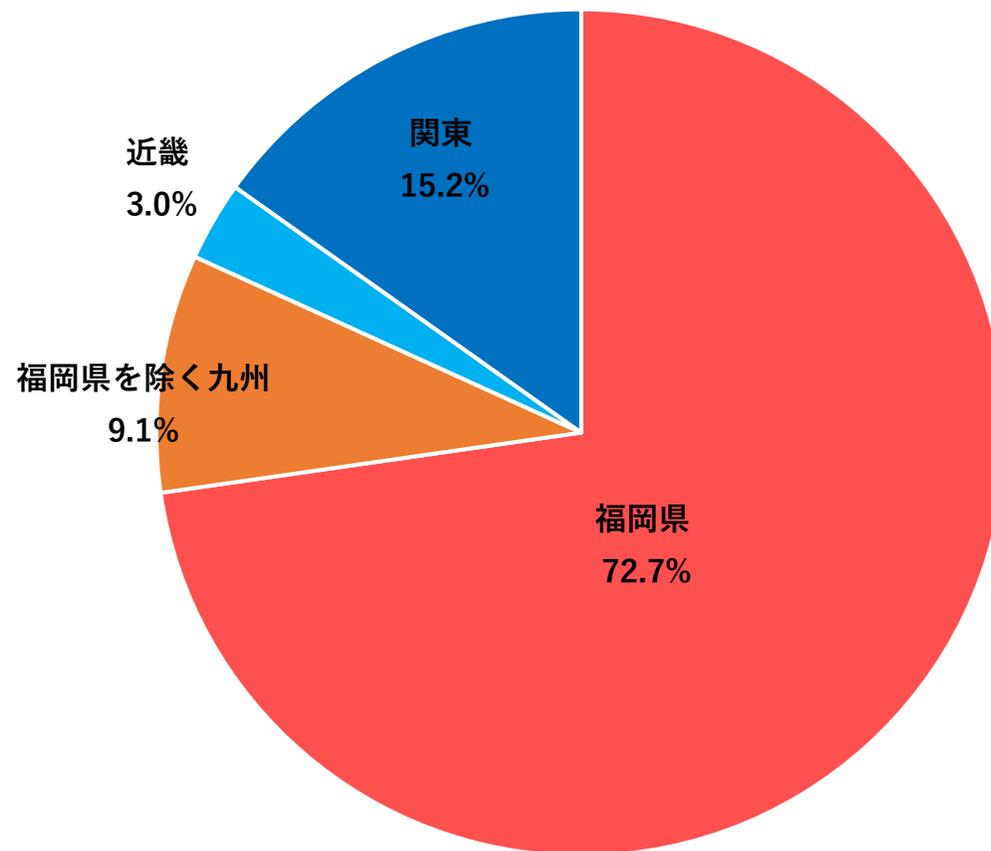
現在の主たる職種



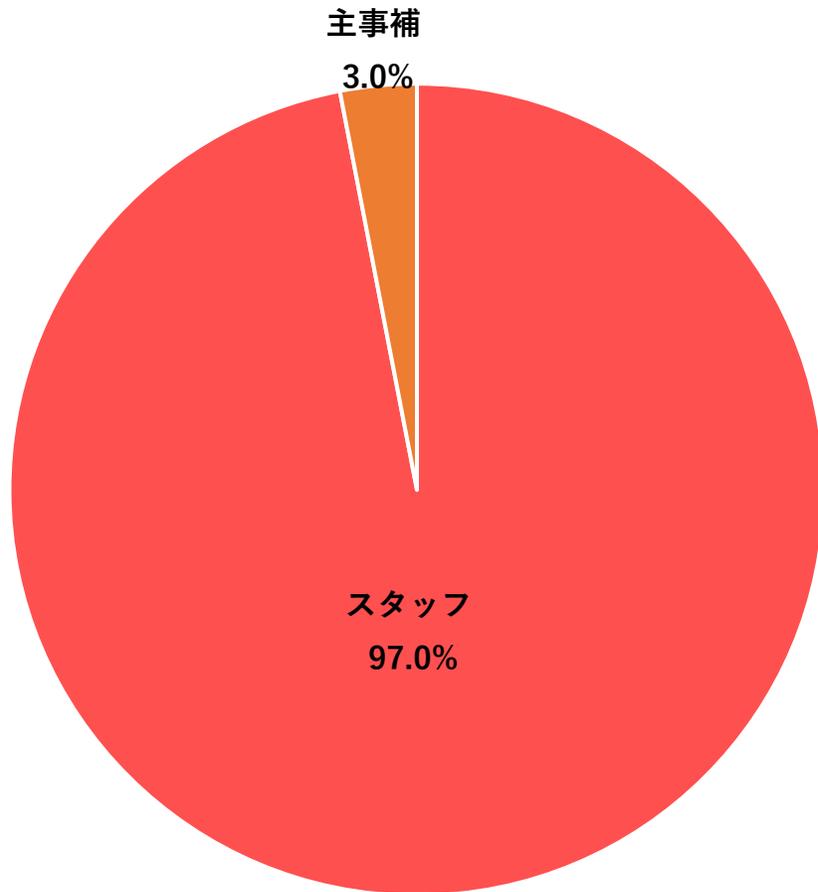
現在の主たる勤務施設



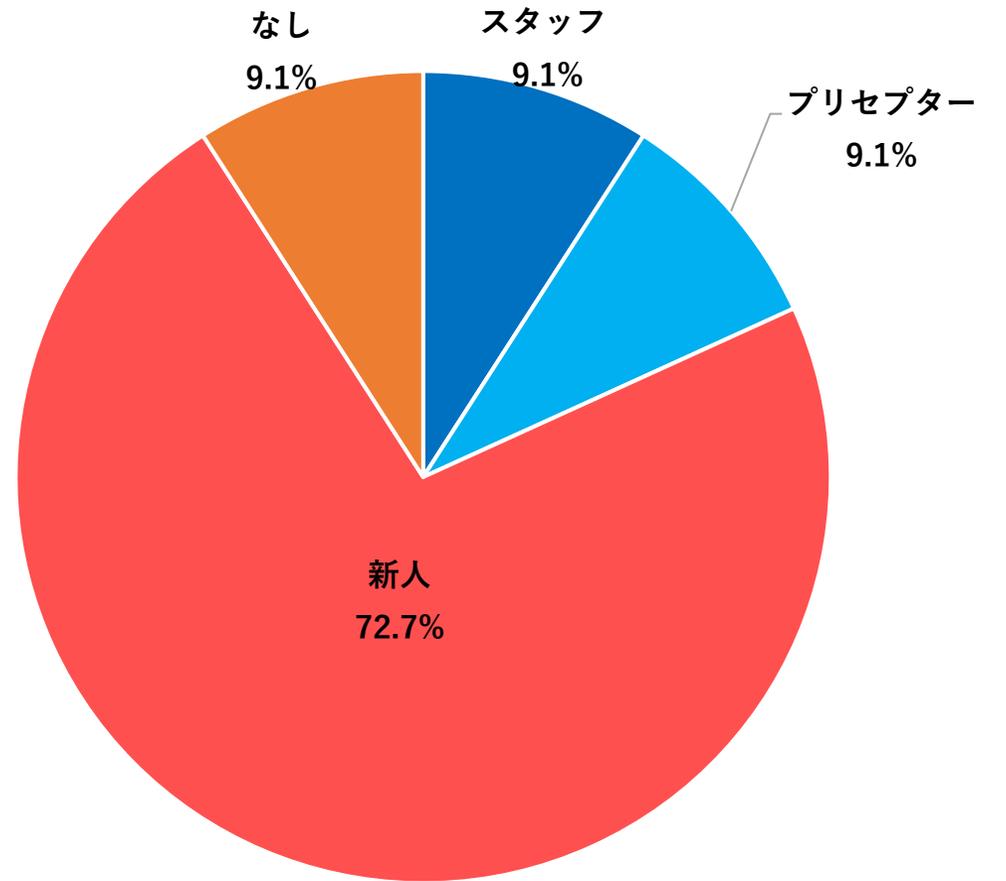
現在の勤務施設の所在地



現在の職位



職場での役割

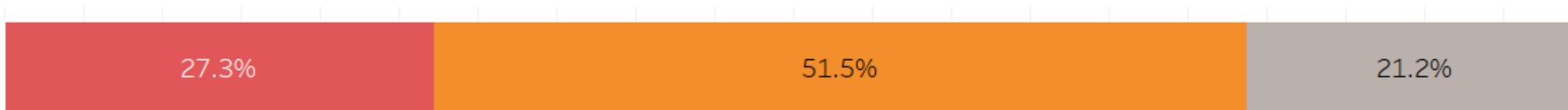


【II. ディプロマポリシーの検証】 n=33人

本学では卒業時に身につけてほしい能力をディプロマポリシー（卒業時要件）として以下の項目を掲げています。これらの内容は、現在の仕事や自分自身にどの程度大切であると感じていまか。

■ 5.非常に大切である ■ 4.大切である ■ 3.どちらともいえない ■ 2.大切ではない ■ 1.全く大切ではない

DP1-1 キリスト教精神に基づいた看護職者としての基本姿勢



DP1-2 人々にあたたかく接する態度や習慣



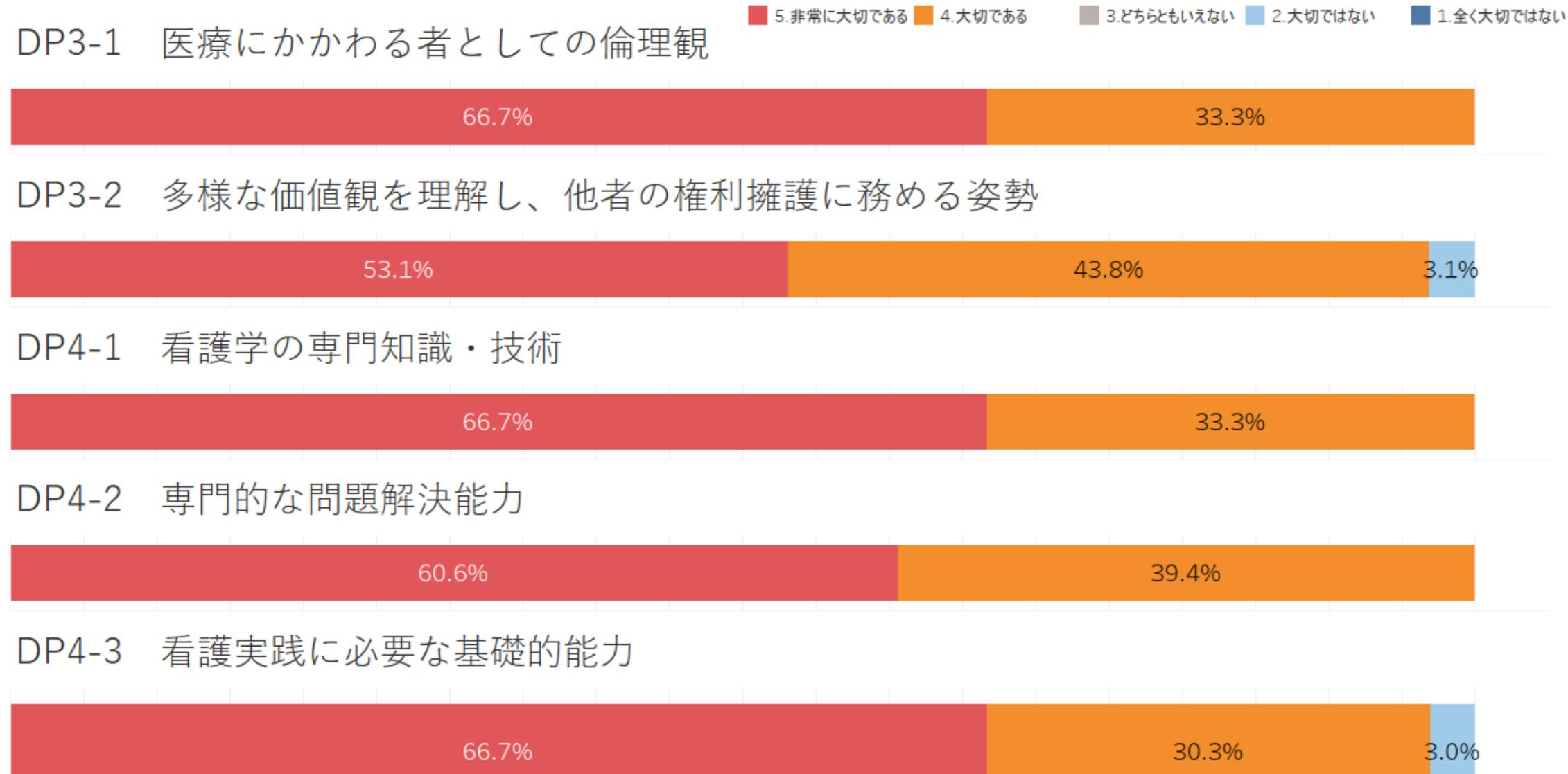
DP2-1 幅広いコミュニケーション能力と対人関係能力



DP2-2 ヒューマンケアリングの意味を理解し、他者とともに自分も成長する姿勢



【II. ディプロマポリシーの検証】



【II. ディプロマポリシーの検証】

■ 5.非常に大切である ■ 4.大切である ■ 3.どちらともいえない ■ 2.大切ではない ■ 1.全く大切ではない

DP5-1 リーダーシップ・メンバーシップの発揮



DP5-2 医療にかかわる者としての責任感



DP6-1 物事を科学的に探究する方法



DP6-2 不断なく努力する方法



【Ⅲ. 教育課程の検証（共通）】 n=33

大学時代の教育が現在の仕事や自分自身にどの程度役に立っていると感じていますか。

5.非常に役に立っ.. 4.役に立っている 3.どちらともいえない 2.役に立っていない 1.全く役に立って..

基礎分野（キリスト教関連科目・一般教養科目・情報処理科目・言語科目）



専門基礎分野（人体の構造や機能・病態疾病論・保健統計学・臨床心理学など）



専門分野（看護に関する科目全般）



統合分野（卒業研究・総合看護学実習・ヒューマンケアリングなど）



【Ⅲ. 教育課程の検証（保健師）】 n=19

大学時代に受けた保健師教育が現在の仕事や自分自身にどの程度役に立っていますか。

